第 1117 回原子力発電所の新規制基準適合性に係る審査会合
泊発電所３号炉に係る審議結果

2023 年 2 月 24 日

原子力規制委員会から、以下の事項を指摘した。また、事業者からは、全ての指摘事項を了解し、今後、適切に対応していく旨、回答があった。

①断層モデルを用いた手法による地震動評価ケースの選定において、Ss1 を上回る周期で最大の応答スペクトルとなる地震動については、施設への影響が大きいことを否定できていないため、一部のケースを基準地震動として選定しないとする考えを再考すること。

②作業スケジュールについては、後段の審査工程に影響を与えるリスクがある事項に対して、事前にリスクを想定し対応を準備することなどで、スケジュール実現に向けた十分な取組を行うこと。